

貝塚市議会だより



発行部数：34,500部
印刷単価：6.00円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311
ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

12月定例会

水道事業の設置等に関する 条例の一部改正など可決

平成30年第4回(12月)定例会は、11月29日から12月12日までの14日間の会期で開催しました。
本定例会には、処分報告3件と、水道事業の設置等に関する条例の一部改正などの議案9件が提出され、原案どおり可決しました。



平成31年 消防出初式 一斉放水

条例

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
「学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整理等に関する省令」が公布され、同令の規定による「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正規定が施

行されることに伴い、省令に従い放課後児童支援員の定義を改めるための改正。
(主な内容)
○放課後児童支援員の資格である大学卒業者に、専門職大学の前期課程を修了した者を追加
○施行日平成31年4月1日

◆水道事業の設置等に関する条例の一部改正
平成31年4月1日から地方

公営企業法の全部を適用するに当たり、地方公営企業の設置及び経営の基本に関する事項を条例で定める必要があることから、条例の題名を「貝塚市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例」に改めるとともに、下水道事業に関する規定を追加するほか、業務執行権等の変更を行うため、本条例外8条例を改正。
○関係条例の改正
・個人情報保護及び情報公開に関する条例
・組織条例
・特別会計条例
・職員定数条例
・下水道条例
・下水道事業受益者負担に関する条例
・企業職員等の給与の種類及び基準を定める条例
・水道事業給水条例
○施行日平成31年4月1日

予算

○期末手当の支給率の改定
6月期
(現行)100分の210
↓100分の220
12月期
(現行)100分の225
↓100分の220

◆市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正
本市議会議員の期末手当について、市長、副市長等と同様の措置を講ずるための改正。
(主な内容)
○期末手当の支給率の改定
6月期
(現行)100分の210
↓100分の220
12月期
(現行)100分の225
↓100分の220

◆一般会計補正予算
一般会計の補正は、庁舎整備基金積立金、障害者自立支援給付事業、台風21号の被災市営木造住宅解体撤去業務などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ十四億六千七百二十四万五千円増額し、予算総額は三百四十五億五千二百二十八万二千円になりました。また、津田認定こども園整備事業(平成30年度、32年度)、学校園水泳授業充実事業(平成30年度、36年度)などに係る債務負担行為補正と、ひとふれあいセンター施設整備事業などの4事業に係る地方債補正も行われました。

◆特別会計補正予算
下水道特別会計で、南大阪湾岸中部流域下水道建設負担金などにより、百万円の追加補正が行われました。
また、災害復旧事業に係る地方債補正も行われました。

提出案件と議決結果

平成30年第4回定例会に提出された主な案件と議決結果は、次のとおりです。

《条例》

- ◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件……………可決
- ◆水道事業の設置等に関する条例の一部改正の件……………可決
- ◆職員給与条例等の一部改正の件……………可決
- ◆市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正の件……………可決

《予算》

- ◆処分報告 平成30年度一般会計補正予算(第6号)の件……………承認
- ◆処分報告 平成30年度一般会計補正予算(第7号)の件……………承認
- ◆平成30年度一般会計補正予算(第8号)の件……………承認
- ◆平成30年度一般会計補正予算(第9号)の件……………可決
- ◆平成30年度下水道特別会計補正予算(第1号)の件……………可決

《その他》

- ◆市道の路線を認定する件……………可決
- ◆平成29年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分について議決を求める件……………可決

本市議会は公職選挙法の厳守と虚礼廃止を申し合わせています



一般質問から

JR東貝塚駅西口改札開設とバリアフリー化の進捗状況について

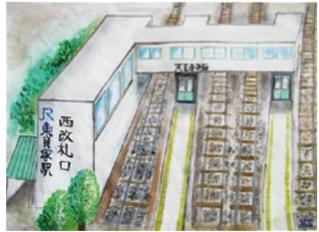
《新政クラブ》 阪口 芳弘

【問】以前より実現を望んでおりましたJR東貝塚駅のバリアフリー化及び西口改札開設の調査費が計上され、実現に向け前進することをうれしく思います。どのような調査をされたのか、またしようとお考えなのかお伺いします。

【答】JR西日本所有の保線基地用地と本市所有の公園用地を含む周辺の測量を実施しており、その後、駅前広場の計画を策定してまいります。

【問】西口改札開設に伴い近隣の道路整備も必要であると考えます。旧ユニチカ敷地東側掘削に空き地が残されていますが、駅との連動性についてお伺いします。

【答】JR東貝塚駅西側の道路は狭隘であり、アクセス向上が必要と考えています。今後、駅前広場の整備にあわせて検討します。



駅西口改札完成予想イラスト

【問】JR西日本との協議で、駅バリアフリー化事業は、平成33年度末の完成を目指すという方針です。

【答】駅ホームの上屋の延伸についてはいかがですか。

【答】駅ホームに設けられるエレベーターに関連して、ある程度の上屋は設置されると考えています。駅バリアフリー化にあわせて引き続きJR西日本と協議してまいります。

子どもにかかわる感染症について

《自由市民》 田中 学

【問】将来の身体的・経済的な負担を考えると、感染症を防ぐ対策は必要だと考えます。市としてどのような方策を考えていますか。

【答】感染症予防については、国の予防接種事業等がありますので、医療機関と連携し、予防接種事業を実施しているところとです。

【問】肝炎ウイルスの感染を水際で防ぐためには、認定こども園等の入園前や小学校の入学前にアンケートを実施して、同居のご家族の中に肝炎

キャリアの方がいるのかを認識しておけば対応ができるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

【答】認定こども園等への入園の際のご家族の既往症のアンケート調査については、入園を予定されている子どもの健康調査は行っておりませんが、個人情報保護の条例を定めている中で、ご家族の病気のことなどは非常にセンシティブな情報であり、お聞きすることは考えておりません。

小学校については、入学予定者に就学時健康診断を実施しています。これに先立ち保護者の方へ問診票を郵送し、子どもに関わる治療中の病気や予防接種歴等を記入していただいたものを健診時に提出していただき、必要に応じて個別相談もしております。



防災タイムラインと地区防災計画の推進について

《公明党議員団》 前園 隆博



【問】本市では、過去に我が会派からの一般質問等で取り上げた防災タイムラインが検討され、二色の浜旭住宅、馬場地区で導入されました。今後について具体的な計画があればお伺いします。

【答】他の地域に対しても、タイムラインの導入が行われるよう働きかけております。また台風21号の反省点を踏まえ、市内のタイムラインを年度内に策定する予定です。

【問】本市のタイムラインの大きな特徴は住民主導で行われたことです。住民主導であれば、国が推奨する地区防災計画にも通じてきます。

台風21号の経験から、各地での防災の取組みの意識は高くなってきていると思います。現在、地区防災計画の策定

【答】災害に強い地域づくりに向けて、小学校区単位で住民や企業等による(仮称)地区防災会議の設立を進めていく予定です。まずは校区特有の災害リスクの情報共有と必要な防災行動の検討、訓練等を通じた実践により、防災力が向上する取組みを進めてまいります。タイムラインの普及や地区防災会議の取組みが、

ホストタウンを契機としたまちづくりについて

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》 中川 剛

【問】ホストタウン事業を契機に、台湾からの旅行客に対して、市内で観光・食事・買物をする仕組みを作れば、市にとって経済効果は大きいと考えますがいかがですか。

【答】台湾とのホストタウン事業を通じて、台湾からたくさんのお客が訪れることを期待しています。ホストタウンの交流事業で台湾の方が来訪した際には、おもてなしの心と豊かな自然と歴史文化を有する本市の良さをPRし、本市の魅力やSNSなどを通じて情報発信していただければ、より取り組んでまいります。

【問】受入れの最大の障害は、言葉の問題です。また、外国人



まちの駅かいづか

【答】外国人観光客は体験型の多くは、日本の文化等に触れる体験型観光に大きな興味を持っていて、思われれます。グローバルな視点を持って地域の魅力を発信、紹介することができると考えます。受入れ体制についてお伺いします。

【答】外国人観光客は体験型の多くは、日本の文化等に触れる体験型観光に大きな興味を持っていて、思われれます。グローバルな視点を持って地域の魅力を発信、紹介することができると考えます。受入れ体制についてお伺いします。

スマートフォンを活用した市民サービスの向上について

《公明党議員団》 北尾 修

【問】①前回の議会でも質問しましたが、市民が道路や公園の破損箇所などの情報を市に提供できる「住民参加型」アプリの導入を検討されてはいかがでしょうかですか。

【答】①スマートフォンを活用した道路の維持管理については、他自治体で行っている事例の調査を開始したところとです。今後、調査結果を踏まえ、活用を検討します。

【問】②Net119緊急通報システムについては、国の方針に基づき、平成32年度までに導入を目指します。

【問】③多様な伝達手段の確保のため、提案のありましたアプリも含め研究してまいります。

【問】防災情報の伝達については、市のホームページへの掲載のほか、大阪防災ネットに登録された方へのメール配信や緊急速報メール、ツイッター、フェイスブックなどを使い、現在も行ってまいります。

自主防災組織の充実について

《公明党議員団》 谷口 美保子

【問】今、自助・共助・公助に加えられているのは、ご近所の助け。「近い」と「助ける」の「近助」です。同じ町内で助け合う自主防災組織の大切さが台風21号で浮き彫りになったと考えます。

【答】平成30年10月末現在の設立状況は54団体で、総世帯数に占める組織世帯数は約67%です。また、自主防災組織連絡会の活動については、毎年3月頃に防災関係機関の講師をお招きし、講演会を行っ

【問】言葉の問題については、南海貝塚駅にある「まちの駅」に翻訳機能のあるタブレット端末を設置し、英語等が話せるスタッフが一部勤務しております。更なる人材の確保については、国や他の自治体の取組みを研究してまいります。

【問】言葉の問題については、南海貝塚駅にある「まちの駅」に翻訳機能のあるタブレット端末を設置し、英語等が話せるスタッフが一部勤務しております。更なる人材の確保については、国や他の自治体の取組みを研究してまいります。



【問】各町会・自治会等、多くのところで防災訓練が開催されています。防災訓練の充実を図るため、いろいろなツールを考えてはいかがでしょうか。

【答】町会・自治会等の防災訓練に、これまで同様に積極的に協力するとともに、自主防災組織を対象とした資機材や活動への助成を引き続き行ってまいります。また、いろいろなツールを持つというよりは、地域の訓練に積極的に協力する中で、町会等からの要望に応じた個別の検討を行い対応してまいります。

高潮、津波の備えの強化について

《市民ネット員塚》阪口 勇

【問】見落川の水門は遠隔操作ができるかと聞いています。現場の状況で、遠隔操作による水門の閉鎖を行う必要があると考えますが、いかがですか。また、三昧川の水門を遠隔操作ができるように設備を整えることはできませんか。

【答】今回の台風21号の状況から、場合によっては高潮対策においても遠隔操作による水門閉鎖が有効であると思われる

ことから、今後はその体制も整えたいと考えています。臨海部の水門等は、大阪府の管理となっておりますので、三昧川の水門等の遠隔操作について、府に要望してまいりたいと考えています。



見落川水門

【問】台風21号の際に、脇浜地区が停電し、三昧川の排水ポンプが動かない状況になりました。自家発電設備の設置を急ぐことはできませんか。

【答】停電により排水ポンプが動かなくなったことは課題と認識しておりますが、非常電源の設置には多額の費用を要することから、市単独事業としての実施は難しいと考えています。現在、三昧川の排水区域を含む脇浜雨水ポンプ場の計画見直しを行っており、三昧川ポンプ場を公共下水道施設として位置づけることで、非常電源の設置に対して国の支援を受けることが可能であると考えています。

今後の財政運営について

《市民ネット員塚》川岸 貞利

【問】本市の財政状況は、歳入歳出のバランスが崩れ、逼迫している状況にあるため、平成32年度までの第2次新生プランを実施中です。これが終わった平成33年度以降は赤字に見合う財政健全化の見直し

ができていないので、新庁舎建設については、平成33年度以降の数年間の財政状況を見て判断するほうがよいと考えています。そのため平成33年度以降の財政状況と市民負担がどうなるのか、また市民生活に直接影響がある事業や施策の見直しをどの程度するか、特に、市民の意見を反映した行政サービスが提供できるのかということも含めて判



セクシャルマイノリティ支援について

《新設クラブ》真利 一朗

【問】2015年に東京都渋谷区、世田谷区でスタートした同性パートナーシップ制度は、同性カップルやLGBTへの差別や偏見の解消、同性カップルをこれまで阻んできた社会的制約の緩和及び権利

擁護と拡大を目的としています。LGBT当事者の皆さんの切実な声を聴くと、あまり費用のかからない同制度を導入すべきと考えますがいかがですか。

【答】いかにこの市を守るために財政運営を行うか議論しております。財政健全化の方策もそうであり、企業誘致等で税収の確保も進めています。この9年間で相当数の企業が来て、今後も大きな企業が来るような動きをとっています。その上で、毎年予算を編成

【答】本市においては、市民や職員を対象に毎年「じんけんセミナー」を開催し、性的マイノリティに対する基本的理解を深める取組みを実施しており、今年度も当事者の方による講演を予定しております。同性パートナーシップ制度

学童保育について

《市民ネット員塚》平岩 征樹

【問】2015年、児童福祉法が改正され、本市でも、高学年の受入れによって現場の状況は変化したと思えます。どのような対応をされているのかお聞かせください。

【答】高学年の受入れに対しては特に対策等は講じておりませんが、安全な留守家庭児童会の運営に努めています。

【問】本市の学童保育で指導員の一定の質を保ちながら、安定的に人員を確保するため、どのような方策をとられて

いるのかお聞かせください。【答】本市のクラス運営を行う留守家庭児童会指導員は、採用の際、保育士等の資格を有する者ということで募集しております。また、保育の質を維持するため、年6回の研修を行い指導員の能力向上にも努めております。



【問】保護者の利便性や子どもの安全面を考慮し、土曜日や夏休み等の学童保育の開始時間を早めることはできませんか。【答】学童保育については、土曜日、長期休暇などには午前8時30分の開設ですが、校門のところには学校受付員が午前8時には来るように配置しております。また、昨年度より保護者の方の同意のある児童には一人登下校も認めていますので、今の体制で続けてまいりたいと思います。

通学路の安全対策について

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》牛尾 治朗

し、議会で審議を願っています。また、庁舎建替についても特別委員会へ適宜、状況を報告し、議論いただいています。市としては議員の皆さん方が今まで適正にご審議いただき、議決を賜ってきた中で市政を進めているところです。

【問】通学路に面している危険家屋等に対しては、現在、どのような対応を進めていますか。【答】通学路沿いの老朽化した空き家については、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づいた指導を行っております。上で、導入を行いたいと考えております。

【問】市立貝塚病院前の堀の踏切付近の歩道が狭いため、拡幅してほしいという要望が高まっております。堀の踏切から山手側は歩道がありますが、浜手側の歩道が非常に狭いので、拡幅のお考えがあるのかお聞かせくだ

【問】市立貝塚病院前の堀の踏切付近の歩道が狭いため、拡幅してほしいという要望が高まっております。堀の踏切から山手側は歩道がありますが、浜手側の歩道が非常に狭いので、拡幅のお考えがあるのかお聞かせくだ



【問】生活困窮者自立支援制度では、福祉事務所を置く自治体が国の補助を受けて行える事業として「就労準備支援」や「家計改善支援」を定めております。改正生活困窮者自立支援法では、両事業の実施が自治体の「任意」から「努力義務」に格上げされましたが、本市の取組みについてお伺いします。【答】就労準備支援事業は平成29年度より行っており、長期間離職している相談者が、就労体験等を通じて、就労に結びつく支援を行っています。また、生活困窮者自立支援員による家計管理に関する相談支援、社会福祉協議会とともに生活福祉資金貸付等の相談支援を行っており、家計相談支援事業と同等の支援を行っていると考えています。

【問】両事業について、国が3年間を集中期間と位置付けたことを受け、本市としてはいつまでに実施するのかお伺いします。【答】本市では、町会・自治会などのご協力も得ながら制度の内容と同等の取組みをしているとご理解いただけています。厚生労働省から年限を切って3年間の集中期間と示されていますので、この年度内に制度としての立ち上げを目指したいと考えています。



貝塚市役所

《公明党議員団》中山 敏数

【問】当該区間については、道路拡幅による歩道整備が未実施でございます。現在、安全対策としてグリーンベルトを設置している状況です。歩道整備実施にあたっては、関係地権者の同意が必要であり、踏切部分の拡幅には多額の費用を要することから、現時点では、歩道整備は困難であると考えております。



市立貝塚病院近くの踏切周辺

第4回定例会（11月29日・30日）に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。



議員研修会を開催

10月16日にそぶら・貝塚ほの字の里で、議員と幹部職員を対象に「国政の先行きと地方への影響」というテーマで研修会を開催しました。

講師は、政治ジャーナリストの角谷浩一氏にお願いしました。

本市議会にとって大変参考となる、有意義な研修でした。



第1回定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
2月13日(水)	議会運営委員会	傍聴室
2月20日(水)	本会議(提案説明・施政方針)	議場
2月27日(水)	厚生文教常任委員会	傍聴室
2月28日(木)	総務産業常任委員会	傍聴室
3月5日(火)	本会議(代表質問)	議場
3月6日(水)	本会議(代表質問・委員長報告・採決)	議場
3月7日(木)	議会運営委員会	傍聴室
3月11日(月)	予算特別委員会 ※3月13日は、午後1時開会です	傍聴室
3月12日(火)		
3月13日(水)		
3月14日(木)	議会運営委員会	傍聴室
3月19日(火)	本会議(委員長報告・採決)	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。

防災・環境問題対策 特別委員会活動報告

10月4日に委員会を開催し、前年7月24日の委員会で報告のあったブロック塀及び老朽化した空き家の現状並びにその後の進捗状況について、担当部局から説明を受けました。

庁舎建替問題対策 特別委員会活動報告

10月29日に委員会を開催し、新庁舎整備事業市民ワークショップの結果などについて、担当部局から報告を受けました。

議会日誌

10月4日 防災・環境問題対策特別委員会
10月16日 本市議会議員研修会
10月19日 庁舎建替問題対策特別委員会
11月4日 議会運営委員会
11月9日 本会議(提案理由説明・一般質問)
11月12日 本会議(一般質問)
11月16日 厚生文教常任委員会
11月19日 総務産業常任委員会
11月20日 議会運営委員会
11月22日 議員総会
11月26日 議会運営委員会・議員総会
11月29日 本会議(各常任委員会審査報告・採決)
12月1日 厚生文教常任委員会
12月5日 総務産業常任委員会
12月7日 議会総会
12月10日 議会運営委員会・議員総会
12月12日 本会議(各常任委員会審査報告・採決)

議長会及び組合議会等 議員活動状況

10月19日 大阪広域水道企業団議会
10月20日 近畿市議会議長会
11月24日 研修会
11月26日 大阪府都市競艇企業団議会
11月29日 大阪府都市競艇企業団議会
11月30日 大阪府都市競艇企業団議会
12月1日 大阪府都市競艇企業団議会
12月2日 大阪府都市競艇企業団議会
12月3日 大阪府都市競艇企業団議会
12月4日 大阪府都市競艇企業団議会
12月5日 大阪府都市競艇企業団議会
12月6日 大阪府都市競艇企業団議会
12月7日 大阪府都市競艇企業団議会
12月8日 大阪府都市競艇企業団議会
12月9日 大阪府都市競艇企業団議会
12月10日 大阪府都市競艇企業団議会
12月11日 大阪府都市競艇企業団議会
12月12日 大阪府都市競艇企業団議会
12月13日 大阪府都市競艇企業団議会
12月14日 大阪府都市競艇企業団議会
12月15日 大阪府都市競艇企業団議会
12月16日 大阪府都市競艇企業団議会
12月17日 大阪府都市競艇企業団議会
12月18日 大阪府都市競艇企業団議会
12月19日 大阪府都市競艇企業団議会
12月20日 大阪府都市競艇企業団議会
12月21日 大阪府都市競艇企業団議会
12月22日 大阪府都市競艇企業団議会
12月23日 大阪府都市競艇企業団議会
12月24日 大阪府都市競艇企業団議会
12月25日 大阪府都市競艇企業団議会
12月26日 大阪府都市競艇企業団議会
12月27日 大阪府都市競艇企業団議会
12月28日 大阪府都市競艇企業団議会
12月29日 大阪府都市競艇企業団議会
12月30日 大阪府都市競艇企業団議会
12月31日 大阪府都市競艇企業団議会

議員総会での 報告・提案事項

議員総会で次の報告・提案がありました。

12月7日 議員総会での報告・提案

12月13日 大阪府都市競艇企業団議会
12月16日 大阪府都市競艇企業団議会
12月19日 大阪府都市競艇企業団議会
12月22日 大阪府都市競艇企業団議会
12月25日 大阪府都市競艇企業団議会
12月28日 大阪府都市競艇企業団議会
12月31日 大阪府都市競艇企業団議会

会派異動報告

平成30年12月4日付けで、藪内留治議員が市民ネット貝塚を脱退し、無党派となりました。

傍聴時における手話 通訳の実施について

市議会では、公開されている会議の傍聴者に対する手話通訳に関し、実施要領を定めました。

申込書等は市議会ホームページ、議会事務局で配布しております。

お申し込みは電話・メール・ファクス、または、議会事務局で受け付けております。

掲載内容以外の一般質問項目

- 《自由市民》 田中 学
 - ・将来の医療費の負担軽減について
 - ・災害時の避難所について
- 《新政クラブ》 阪口 芳弘
 - ・災害時の小・中学校の校舎と体育館のインフラ整備について
 - ・旧清掃工場跡地利用と管理について
- 《公明党議員団》 前園 隆博
 - ・2020年度からの新学習要領を踏まえた教育の情報化の推進について
 - ・地域共生社会の構築について
- 《公明党議員団》 谷口 美保子
 - ・近見視力検査の導入について
- 《公明党議員団》 北尾 修
 - ・住宅耐震化の促進について
- 《市民ネット貝塚》 川岸 貞利
 - ・空き家再生等推進事業(除却)補助金の拡充について
- 《市民ネット貝塚》 平岩 征樹
 - ・高齢者のごみ出し支援について
- 《公明党議員団》 中山 敏数
 - ・本市におけるSDGsの取組みについて

行政視察の受け入れ状況

平成30年10月から12月までに受け入れた行政視察は次のとおりです。

来訪日	自治体名	人数	視察項目
10月10日	佐賀県みやき町	8	親子同居支援補助事業及び若年世帯住宅取得補助事業等による定住対策とその効果
10月24日	長崎県西海市	6	ふるさと納税の取組みについて
10月30日	千葉県市原市	11	ファシリティマネジメントについて
10月31日	神奈川県相模原市	10	地域公共交通網形成計画について

【視聴方法】

貝塚市ホームページの「市議会」から情報公開欄「インターネット放映」を選んでください。

または、下記のQRコードを読み取ってください。



傍聴しませんか？

議会では、市民の皆さんの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じたい、ためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

会議当日、受付で氏名、住所などを記入していただくだけで傍聴できます。

【受付場所】
本会議・市民相談室横の階段を3階上がった所
委員会・議会事務局

〜本会議中継がスマートフォン等でご覧いただけます〜

平成30年4月からスマートフォン・タブレット端末等で本会議中継(ライブ中継及び録画配信)が視聴できるようになりました。

録画配信は、ライブ中継終了後10日程度で視聴できます。